

別府大学紀要

第 23 号

目 次

森鷗外「山椒大夫」考(二) —— その典拠について ——	工 藤 茂	1
滝口武士論(一) —— 詩誌「蛭」の時代 ——	倉 田 紘 文	17
「終止形を受ける〈見ゆ〉」私見	坂 口 頼 孝	29
近世末期の辺地農村における社会思潮の一面 —— 二点の奇抜な資料をめぐって ——	後 藤 重 巳	35
20世紀前半インドネシアにおけるオランダのイスラム政策 —— イスラム改革主義問題を中心として ——	利 光 正 文	49
ライブラリー・カレッジの研究	安 部 登 巳	57
<hr/>		
ジョン・ミルトンの文学作品に見られる思想の二元性(その一)(英文)	池 永 正	1
『緋文字』覚書(その一)	安 田 元	37
Peire Cardenal (III) —— その詩と精神の変遷について ——	井 上 富 江	47
九州地方縄文土器の ¹⁴ C年代	坂 田 邦 洋	69

1982年1月

別 府 大 学 会